

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	No33	重度化したときのホームの対応方針について、現在の利用者家族に説明し同意書に確認が得られているが、今後入居される方へ契約時に、利用者の終末期に向けたケアの取り組みについて対応方針を文書化し十分な説明と、同意書にて確認が得られるようにする課題がある。	ホームでできること できないことや看取りに関して家族との協力関係を明文化し、ホームにおける利用者の終末期に向け最大現のケアの取り組みについて、対応方針を文書化する。	①再度、職員間でケアの取り組み対応方針を話し合い確認しあう。 ②最大現のケアの取り組みについて、対応方針を文書化する。 ③利用者家族との協力関係も十分な説明と、明文化したものを文書化し、入居契約時に同意書にて確認が得られるようにする。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。